

# 次世代スーパーコンピュータの概念設計評価に関する 評価票

各評価項目についてのご意見を自由にご記入ください。

本評価票につきましては、ご記入の上、平成19年5月23日(水)18:00までにFAX、電子メール等により事務局までご提出ください。本評価票等の電子ファイルは、ご希望がございましたら、電子メールにてお送りいたします。

## 事務局連絡先

文部科学省研究振興局情報課 宮澤、清水

TEL 03-5253-4111(代表)

内線4275

03-6734-4275(直通)

FAX 03-6734-4077

E-mail jyohoka@mext.go.jp

評価項目	1．システム開発方針の適切性
評価の視点又は基準	理化学研究所が設定したシステム開発方針（システム最適化の考え方を含む）は、文部科学省におけるプロジェクトの目的及び目標に照らして妥当か。

評価項目	<p>2 . システム構成案の妥当性  (1)システム構成案の詳細及び性能</p>
評価の視点又は基準	<p>次の性能目標を実現する上で、システム構成案（プロセッサ、メモリ、ネットワーク等の構成）は適切か。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Linpack で 10 ペタ FLOPS を達成する(平成 23 年 6 月のスーパーコンピュータサイト TOP500 でランキング第 1 位を奪取)。</li> <li>・ HPC CHALLENGE 全 28 項目中、過半数以上の項目で最高性能を達成する。</li> </ul>

評価項目	2．システム構成案の妥当性 (1)システム構成案の詳細及び性能
評価の視点又は基準	システム構成案は、消費電力及び設置面積あたりの演算性能において妥当であるか。

評価項目	2 . システム構成案の妥当性 (1)システム構成案の詳細及び性能
評価の視点又は基準	システム構成案を実現するための要素技術は、現在の技術水準及び今後の見通しから判断して、システムの製作時期までに開発可能か。

評価項目	2 . システム構成案の妥当性 (1)システム構成案の詳細及び性能
評価の視点又は基準	システム構成案は、革新性、発展性、拡張性及び展開性を有するものであるか。また、我が国が継続的にスーパーコンピュータを開発していくための技術力の強化に寄与するものであるか。

評価項目	2 . システム構成案の妥当性 (1)システム構成案の詳細及び性能
評価の視点又は基準	システム構成案は、それを基に大学や研究機関向けの計算機システムを構築することを可能とするものか。また、それを実施する場合に、消費電力、設置面積及び将来の拡張性の面で、適当なものとなるか。

評価項目	2．システム構成案の妥当性 (2)システムの機能
評価の視点又は基準	ターゲットアプリケーションについての実効性能は、十分であると評価されるか。



評価項目	2．システム構成案の妥当性 (2)システムの機能
評価の視点又は基準	その他の広範な分野におけるアプリケーションについても十分な 実効性能を出すことが可能か。

評価項目	2．システム構成案の妥当性 (2)システムの機能
評価の視点又は基準	システムソフトウェア（OS、ライブラリ、コンパイラ等）はシステムの性能を十分引き出すものであるか。

評価項目	2．システム構成案の妥当性 (2)システムの機能
評価の視点又は基準	システムソフトウェア（OS、ライブラリ、コンパイラ等）は幅広い利用者が利用することが可能なものか。

評価項目	2．システム構成案の妥当性 (3)システムの運用
評価の視点又は基準	計算機資源の効率的な配分等により、多数の利用者がシステムを多様な用途に利用することが可能か。

評価項目	2 . システム構成案の妥当性 (3)システムの運用
評価の視点又は基準	システムの部分的な故障時等に、全体の運用に影響を及ぼさない仕組みは構築されているか。また、迅速な修理等は可能か。

以上の他、システム構成案の妥当性に関して、全体的なご意見や、その他特段のコメント等ございましたら、ご自由にお書きください。